

イベント報告 本館2階



2024年に入り早いものでもう3ヶ月が経ちました。コロナも落ち着いて、ご利用者の皆様は毎日お元気に過ごしておられます。

それでは、1月から3月の様子を報告させていただきます。

1月3日は書初めを行いました。普段あまり文字を書く事ありませんが、筆を持った途端にスラスラと書き始め、職員皆驚かされました。

1月25日は昼食時に目の前で焼きうどんを作って食べていただきました。できたて熱々の焼きうどんは大変美味しかったようで、お箸もどんどん進んでいました。

2月3日は節分レクリエーションを行いました。鬼の絵を貼り付けたペットボトルを並べてボウリングを楽しめました。勢いよくボールを投げて鬼を倒し、周りで見ているご利用者も笑顔で見られました。

3月8日はおやつ時間にフレンチトーストを作りました。材料を混ぜたりパンを浸したり、ご利用者にも手伝っていただきました。甘い香りがフロア中に漂って食欲をそそり、出来る上「美味しいわー」とたくさん食べておられました。

暖かい季節となりましたので、今後は外出もできたら良いなと考えております。



イベント報告 本館3階



気付けば寒かった冬も終わり、桜も咲き出して、すっかり春を感じられる季節になりましたね。

さて本館3階では、令和6年に入り、月ごとに食レクを行いました。

1月といえば「おしるこ」ですが、ここではバナナを入れた「バナナおしるこ」を作って食べました。バナナは柔らかいのでみんなでフォークを使ってカットし、おしるこに入れました。おしるこにバナナを入れる時は少し不安な方が多かったですが、いざ食べてみると、これが意外と美味しくとても好評でした。

2月には「チョコリートムース」を作り、バレンタイン気分を味わっていただきました。皆様甘いものは大好きなようで、あっという間に召し上がられておりました。おやつレクの時は、自分で作ったり出来ることもある為か、皆様とても良い笑顔を見せて下さるのでとても楽しいです！

3月はフルーツケーキを作りました。四角いケーキをカットし自分の分を自身で取り分けて召し上がっていただきました。

美味しいものを食べる時は皆様笑顔で本当に楽しそうでした。これからも皆様に喜んでいただける企画を実施していければと思います。



イベント報告 本館4階



お正月は、施設長から新年のあいさつを兼ねて、お屠蘇の振る舞いがありました。「おめでとございませう」と新年のあいさつを丁寧に交わされていました。午後からは、リビングにてモグラたたきや魚釣、輪投げなどゲームを楽しみました。中でも、黒ひげ危機一髪が大変盛り上がり、黒ひげが飛び出すと「わー。ビックリした」と声をあげて驚かれています。

2月の節分には、大きな赤鬼が2体現れ、フロアを縦横無尽に暴れまくっていました。「鬼はーそと。福はーうち」と掛け声に合わせて、ご入居者の力をひとつにして、ボールを鬼に向けて投げました。そのおかげで、とうにか無事に鬼を撃退することが出来ました。

3月は、お雛祭りをしました。ご入居者の様には、衣装を着て頂きました。美しいお雛様、凛々しいお内裏様になりました。おやつは、イチゴとホイップをプリンに飾り付けました。「莓美味しくてうれしいわ」と大変喜んで下さいました。



イベント報告 別館1階



別館1階の活動報告です。2月は節分ボウリング大会、バレンタインチョコ作りを実施しました。節分ボウリングですが、鬼に見立てたピンを何個倒せるかをユニット対抗で実施しました。今回は普通の豆まきとは違い、体を動かす運動レクとして企画しました。ピンが倒れると同時に「やった！」と歓声が上がります。ユニット対抗していましたが、フロア全体で盛り上がった企画となりました。バレンタインと言えば手作りチョコですね。今回は皆様にも手伝っていただき、可愛らしい黒と白の猫型のチョコを作りました。様々な表情をした猫がとても可愛らしく「食べるのがもったいない」と皆様口々に話されていましたが、「チョコは甘くて美味しいわ」とあっという間に完食されていました。

3月はひな祭りレクを実施しました。手先を動かす作業レクをコンセプトにして「ひな祭りポスター」を皆様に作成していただきました。桃の花が散りばめられた大変綺麗な作品ができました。季節のBGMが流れている中でのおやつタイムも最高のひと時になったと思います。





今回の郷土料理♪



R6.3 北海道
「石狩鍋風」「ザンギ」

北海道の水産物 エソマツ
漁師料理として江戸時代から作られ、今は家庭料理となっている。北海道を代表する郷土料理。

北海道
ニンニクと生姜の効いた醤油味の唐揚げ
はまなす (北海道の花)

石狩鍋風
ザンギ



R6.1 山梨県
「ほうとうのカレー煮込み風」「じゃがいもとひじきの煮物」

じゃが芋とひじきの煮物
山梨のお山開きの日に各家庭で作って食べる

ほうとうのカレー煮込み風
安時代から食された誰もが知る山梨県の郷土料理

R6.2 埼玉県
「だし焼きそば」「味噌ポテト」「呉汁」

だし焼きそば
おやつとして人気の道徳寺境内に戦後からある屋台の焼きそば

味噌ポテト
秩父地方の定番の軽食、農作業の合間、小腹が空いた時に食べる

呉汁
埼玉全域で愛されている郷土料理。すりつぶした大豆、野菜、味噌の味噌が一杯に凝縮された濃厚深い



1月より高山ちどり 4階に配属になりました。岡嶋勝治と申します。まだまだ不慣れですが早く高山ちどりのやり方に馴染めるように努めたいと思います。チームワークと笑顔を大事にしていきたいです。今後ともよろしくお祈りします。

1月から入職しました機能訓練師の礼辻拓也と申します。整骨院での経験を活かし、入居者様に施術を受けていただき、よりリラックスして笑顔を増やすことができるよう、精一杯努めてまいります。

12月に入職しました機能訓練指導員の仲村義昭です。入居者様が安全で安心して高山ちどりでの生活を送って頂けるように尽力いたしたいと思います。まだまだ未熟なところもありますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

職員紹介

1月から本館 2階に入職しました遠山絵美と申します。気付きを大切に、利用者様の気持ちに寄り添い、高山ちどりでの生活が穏やかに過ごせるよう努めてまいりたいと思っております。趣味は日帰り温泉で、温泉でほっこりして、温泉街を食べ歩きするのが大好きです。まだまだ未熟でありますので、皆様のご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

この度、1月より別館 3階に配属された福井孝行です。利用者様・職員さん達に毎日新しい刺激を頂き、日々頑張っています。仕事に慣れないうちは何かとご迷惑をおかけするかと思いますが、一日でも早く仕事を覚えられるよう頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願い致します。



イベント報告 別館2階



別館2階の行事やレクリエーション活動等の報告です。1月は和菓子作りで餡子と牛皮を用意して利用者さんに包んでもらい、梅の形を箸で押さえて花びらを作ってもらいました。苦心する方、上手く出来る方と様々でしたが、完成したら抹茶と共に召し上がり、「美味しい」と仰っていました。2月は、鬼退治ゲームで鬼の口にボールを投げ込んで得点を競うフロア対抗戦をしました。その後、ビーチボールを足で蹴るゲームをしました。全身を動かして対抗戦をしました。皆様ボールが入った、外れたと、一喜一憂し楽しんで後は、甘酒で喉を潤し笑顔で飲まれていました。3月は紙相撲大会を各トーナメントで勝った方で対抗して総合優勝を決めました。皆様勢いよく台を叩いて競い合いを楽しまれました。あとは、タコせんにごん青のり・天かす・マヨネーズ・ソースをかけて、自分のタコせんを昔懐かしいと作られました。割る時「パリパリ」と音をさせて「いい音」だと仰りながら食べられていました。これからも、ご利用者の皆様に身体を動かして頂いたり、自分で作り楽しんで食べて頂けるレクリエーションしていきたいと思えます。



イベント報告 別館3階



別館3階では新しい年を皆様お元気で迎えられ、厳しい冬の寒さも吹き飛ばす楽しいレクリエーションを行いましたのでご報告いたします。
1月は身体の芯から温まる「根菜たっぷり豚汁のパーティー」を行いました。皆様が丁寧にあつまいもの皮をむいて下さり絶品の豚汁ができました。ホクホクさつまいも入りの豚汁は甘味もありとても好評。お腹も笑顔もいっぱいです。
2月は節分。今年はフロアに赤鬼、緑鬼がやって来ました。高山ちどりの鬼はとても愛嬌に溢れています。追い払うよりも仲良く仲良く。願い事を心に秘めて恵方巻もかぶりました。どうぞ、皆様が健康で過ごせますように・・・。3月は桜まつり。春です。さくらも笑顔も満開の別館3階です。



グループホーム



秋にグループホーム前の畑に植えたブロッコリー・芽キャベツ・ほうれん草、レタス、大根、じゃが芋をご利用者の皆様と一緒に収穫をして職員が調理をして食べてもらいました。ご利用者の皆様は「おいしい」と言っても喜ばれていました。中には「さっき私が収穫をした物かな」との声もある為に写真を見せると「そうやった」と思い出されることもありました。ご家族様につきましても収穫の様子をラインでお知らせして、直ぐに返事がきて「元氣そうでよかった」と日頃の様子を送らせていただいています。玉ねぎは葉が伸びてきていますが、まだ収穫には早い様子です。

初詣には、御嶽山大和本宮に行きました。2月には豆まきを行ない、3月にはひな祭りのレクリエーションをにご利用者の皆様に楽しんでもらいました。3月末から4月にかけて花見に行く予定をしています。

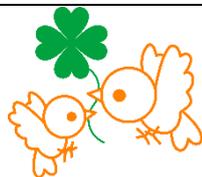


デイサービス



この寒暖差で体調を崩されるご利用者もおられました。皆様元気に、そして何より楽しみに来所してくださっています。今年から始めた季節湯は、まだ始まったばかりですが、松湯、大根湯、ミカン湯、ヨモギ湯と既に実施しております。1年を通して、毎月変わり種のお風呂を楽しんでいただこうと思っています。その他にも暖かくなってきましたので、外出レクリエーションも、盛りだくさんの企画を考えております。





小綬鶏



新年度のご挨拶

地域では桜が咲き、気候もよくなり心地よい春を迎えました。そして4月1日より新たな年度を迎えることが出来ました。

前年度はご利用者様、ご家族様、地域の皆様からの心温まるご協力とご支援を賜り、高山ちどりの各施設も大過なく過ごすことが出来ました。改めて心より感謝申し上げる次第でございます。

さて、2023（令和5）年度も新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したものの、施設では引き続き感染拡大の予防のため、ご面会や行事等も一定の制限のもと進めてまいりました。色々な面においてご辛抱をお願いしましたが、コロナの感染も比較的落ち着いている兆しもありますので、もう一段階進め居室で「面会いただけるように」、「ご家族との大切な時間を過ごしていただきたい」と考えております。また、高山ちどりのお祭りである「竹春祭」や「敬老祝賀会」、前年度も開催いたしました「家族会」等の催し行事もいろいろと創意工夫をし、ご利用者様の笑顔を見ることができるよう願っています。私ども法人の今年度の事業方針は「みんなのために、今、踏ん張って support turnaround planing」という目標を掲げました。世間は物価高騰や人口減少等決して安定しているとは言えない状況の中、いくら困難であっても皆で支えあい、喜びを分かち合えるような介護サービスを提供できるよう、職員一同取り組みたいと思います。



高山ちどりの・高山ちどりの別館

施設長 鶴田 幸一

社会福祉法人 晋栄福祉会

法人実践研究発表大会

当法人実践研究発表大会が2月11日に大阪国際交流センターにて開催されました。また、今回より名称が変更し「研究発表」→「実践研究発表」になり、各施設の発表内容がより実践的なテーマとなりました。

スケジュールとしては、当法人理事長の濱田和則より、社会福祉法人の業界を取り巻く環境や、次年度の事業方針等についての説明と永年勤続表彰があり、高山ちどりからも2名の永年勤続者が理事長より表彰授与されました。

当法人には介護部門・保育部門があります。今年度は、介護部門15題・保育部門14題の発表がありました。高山ちどりからも2題発表いたしました。高山ちどりの別館からは、褥瘡をテーマとした発表をし、常日頃の褥瘡を無くそうとする成果を発表いたしました。グループホーム高山ちどりからは、昨年3月にオープンしてからの様子や取り組みを発表いたしました。法人内他施設からの質問等につきましては、時間の都合もあり、終了後に用紙に記載を行い、後日回答いたしました。

奈良、大阪、兵庫、神戸とエリアを超えて、普段は交流のないスタッフとの意見交換は、知識の向上に繋がる機会だと思えました。

グループホーム管理者 成田 保則

